



日本自動車連盟(JAF)公認ラリー競技 国内格式



2026 東日本ラリー選手権第3戦

JMRC 関東ラリーカップ

群馬ラリーシリーズ第2戦

ネコステ山岳ラリー2026

特別規則書(草案)

2026年5月16/17日(土/日)

オーガナイザー・ネコステラリーチーム

後援：群馬県 神流町・上野村
協力：JMRC 群馬ラリー部会・埼玉ラリー部会
その他 JMRC 関東地域各県ラリー部会
HAPPY LIFE RALLY TEAM
神流町 道の駅 万場の里
ENEOS みかぼ石油 神流町 SS
チーム林道エイト
SGC 実行委員会 ・ 激談ヤマダ実行委員会

協賛：ダンロップタイヤ・NPO 法人 M.O.S.C.O
三鈴オートサービス・B.SPORTS Factory
川越救急クリニック・激談ヤマダ

JMRC 群馬ラリーシリーズシリーズ協賛：

株式会社キャロッセ ・ (株)千明自動車
(有)カーステーションマルシェ・
(株)N E N C ・ PETORONAS

目 次

第1章 第1条 競技会特別事項	4
1.1.2 競技会の名称	5
1.1.5 開催日程および開催場所	5
1.1.7 コース概要	5
1.1.8 オーガナイザー	5
1.1.9 組織	5
1.1.11 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	6
1.1.12 レッキの実施方法	8
1.1.13 タイムコントロール	8
1.1.14 スペシャルステージ	9
1.1.15 整備作業	9
1.1.16 賞典	9
1.1.18 細則	10
細則1. アイテナリー（3月15日現在暫定）	9
細則2. レッキのスケジュール	10
細則3. コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）	11
細則4. 信号灯によるスタート手順	12
細則5. ゼッケンおよび広告	12
第2章 車両に関する基準規則	12
第4条 ホイール	13
第5条 安全ベルト	13
第9章 賞典およびシリーズ表彰	13
付則4 ゼッケン等	15

公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに FIA 国際モーター
スポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、
ラリー競技開催規定、JMRC 関東地区統一規則および本競技会特別規則書に従って開催される。

ネコステ山岳ラリー2026 の概要

- メイン会場 :群馬県多野郡神流町こいこいあいランド駐車場(〒370-1504 群馬県多野郡神流町万場 40)
- H Q :こいこいあいランド会館内に仮設置となります。
- サービスパーク :メイン会場と同じ場所(予定)。
- パルクフェルメ :メイン会場内に設置(予定)。
- 選手移動車両P :選手移動車両は、締め切り後ネコステラリーチームホームページ内に案内される。
16日終日サービスパーク内に駐車できません。(HPにて告知がない場合)
- メディア駐車場 :個々に対応します。
- コース :16日 LEG1「」はステージの構成
SS 1・4 川越救急クリニック SS」 Stage I/II(坂丸線)
SS 2・5 八倉 UP Stage I/II
SS 3・6 橋倉 Down Stage I/II
- ・ステージ内の概要
- :坂丸「川越救急クリニック SS」 Stage は上り下りが少なく道幅普通林道で中速主体の道、
日陰部は路肩の苔が多く雨天(ウエット路面)は要注意
- :八倉 UP Stage は上りで前半は狭い所々荒れた路面で後半は中速の下りで広めの林道です。
- :橋倉 Down Stage は全体的に下りで中高速のほぼ上りで、コース幅も広く走りやすい林道
- その他 :スタート会場の混雑を緩和するため参加台数の国内格式 90 台上限枠を **65** 台(予定)に
制限します。

第1章 第1条 競技会特別事項

1. 1. 1プログラム

日 程	時 刻	内 容	場 所
	第 1.1.10 参照	参加申し込みの開始	大会事務局
	第 1.1.10 参照	参加申し込みの締め切り	大会事務局
5月16~17日(土日)		スタート&ゴール会場	こいこいあいランド駐車場
5月15日(金)	18:30~21:00	HQ 開設	神流町内
5月16日(土)	04:30~24:10	HQ 開設	スタート/ゴール会場内館内
	04:30~21:00	公式掲示板設置時間	競技会 HP 上に開設
	05:00~05:45	レキ受付・参加確認	スタート会場内受付にて
	05:45~06:00	第1回審査委員会	スタート会場内 HQ にて
	06:00~10:00	レキ開始と終了時間	林道開始は 6:30(橋倉線)~
	08:00	スターティングリスト公示	スタート会場内 HQ 横
	09:30~11:45	公式車両検査	スタート/ゴール会場隣接車検場
	11:50~12:15	ドライバーズブリーフィング	こいこいあいランド会館横
	12:30	1号車ラリースタート予定	スタート/ゴール会場
	14:21 (予定)	1号車サービスイン予定	スタート/ゴール会場
	15:21 (予定)	1号車リグループイン	スタート/ゴール会場
	15:26 (予定)	1号車リグループアウト	スタート/ゴール会場
	16:50 (予定)	1号車ゴール	スタート/ゴール会場
	17:50 (予定)	第2回審査委員会	スタート/ゴール会場 HQ 内
	19:00 (予定)	暫定結果発表	こいこいあいランド会館内ホール
	19:10 (予定)	表彰式 (19:10~20:30)	こいこいあいランド会館内ホール
21:00 (予定)	表彰式終了後 HQ 閉鎖 24:10	会館 および スタート/ゴール会場	

正式な時刻及び場所はホームページ等にて明記する。

1.1.2 競技会の名称

JAF 東日本ラリー選手権 第3戦

JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ第2戦

ネコステ山岳ラリー2026

1.1.3 競技の格式

JAF 公認 国内競技 (公認 No : 2026-1107)

1.1.4 競技種目

四輪自動車によるスペシャルステージラリー競技開催規定細則に従ったスペシャルステージラリー

1.1.5 開催日程および開催場所

2026年5月16/17日(土/日)

群馬県内 120km

1.1.6 競技会本部 (HQ)

参加申し込み期間より5月14日22:00までを埼玉県入間郡越生町上野2567を大会事務局とし、

5月15日 〒370-1502 群馬県多野郡神流町麻生49 民泊かんな 内

5月16日 〒370-1504 群馬県多野郡神流町万場40 神流町公園駐車場事務所 内

5月17日 " 午前0時10分閉鎖

1.1.7 コース概要

総走行距離 120km (仮)

SS 総距離 39km (仮)

SS 本数 6本 (9.1km×2本・6.7km×2本・4.0km2本) (仮)

路面 すべて舗装 (一部荒れた舗装路面、未工事区間数十メートル含む)

1.1.8 オーガナイザー

ネコステラリーチーム (NECOSTE)

代表 高野 啓嗣 埼玉県入間郡越生町上野2567番地

1.1.9 組織

大会役員

大会名誉会長	高桑 春雄	(MOSCO 代表)		
審査委員長	宮城 孝仁	(チーム TR-8・JMRC 関東ラリー部会副会長)		
審査委員	篠原 悦男	(チームイフ・2026 群馬ラリーシリーズ最終戦主催者)		
審査委員	堀口 幹城	(CORSA)		
組織委員長	高野 啓嗣	(NECOSTE)		
組織委員	久保田 真生	(NECOSTE)	組織委員	小室 直樹 (NECOSTE)

競技役員

競技長	高野 啓嗣	(NECOSTE)		
副競技長	安東 貞敏	(MOSCO)		
コース委員長	後藤 茂行	(MSCC・群馬戦第1戦主催者)		
副コース委員長	久保田 真生	(NECOSTE)	川村 正幹	(NECOSTE)
計時委員長	山口 昌也	(MOSCO)	副計時委員長	大高 徹也 (NECOSTE)
技術委員長	並木 衛	(NUTS)	副技術委員長	高橋 荘吉 (富岡)
救急・消火委員長	小室 直樹	(NECOSTE)		
トラッキング班長	大高 徹也	(NECOSTE)		
医師団長	跡見 等	(外科医)		
医師団	金正 (海老名総合病院医師)	福井 貴子/丸山 恵利/伊東 あずさ (看護師)		
事務局長	高野 啓嗣	(NECOSTE)	事務局補佐	小室 直樹 (NECOSTE)

CRO(コンペティター リレーション オフィサー)

藤田 充宏 (JMRC 群馬ラリー部会)

1.1.10 参加申込受付期間

2026年3月16日(月)～4月10日(金)通常申込期間は参加費の振込み期限を厳守のこと

2026年4月11日(土)～4月20日(月)追加申込期間 (上記申込期間で参加申込受付上限数に足りない

場合は受付実施延長します。なお新たなサービス登録および主催者用意のラリー保険申込不可、共済は可)

1.1.11 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

1.1.11-1 参加申込先

参加申込は JMRC 関東統一申込書類全て(参加申込金明細はネコステ指定の物)および主催者の用意した申込用紙(ネコステ HP 記載)の書類に必要事項を記入し署名の上、申込期間中に下記大会事務局に申込むこと。(電子メールに統一申込書フォーマットに pdf 形式で入力されたファイルにて添付)

尚、署名、捺印した参加申込書等原本は、5月16日(土)参加受付での提出を認める。

- ・統一申込書類・ネコステ参加料金明細書・車検証(記載事項が確認出来る物)・競技ライセンスおよび免許証(マイナ免許証写しでの受付はできない)の写し(ドライバー・コドライバー)
- ・本競技に有効な保険証の写し

(特記事項追加等の保険申込書には保険証原本の写しの添付が必要です)

注：本競技に有効な保険証の写しとは、本競技に有効な事を証明する記載が有るものです。

領収書で本競技に有効な事を証明する記載がないものは無効です。

支払い方法

参加費、他の支払いは申し込みと同時に下記銀行口座に、振り込みください。

楽天銀行 オペラ支店(205) 1114577 普通口座 高野 啓嗣(タカノケイジ)

尚、振り込み者氏名には「ラリーサンカヒ **ドライバー氏名(○×太郎)**」としてください。

(○ X 太郎は振込み者名) 申込明細書に必ず振込み者の記載をしてください

1.1.11-2 大会事務局

〒350-0415 埼玉県入間郡越生町上野 2567 ネコステ山岳ラリー 2026大会事務局

高野啓嗣 TEL: 049-277-2005 FAX: 049-277-2006

ホームページ Web <http://rallynecoste.com>

E-mail bsf_taka@yahoo.co.jp (bsf と taka の間はアンダーバー)

添付ファイルは、pdf データにて所定の書式・方式で送付のこと

(参加申込み書類等の手書き書類を pdf 化した物は車両&チーム名等の誤表記は受け付けない)

(現金書留での申込みは通常申込み期間中のみ受け付けますが手書き記入は極力避けてください)

1.1.11-3 参加費および保険

① 参加料及び保険

- ・参加料（通常申込期間と特別申込期間が有るので 1.1.10 確認注意）
- ・事務手数料¥2,000
- ・手書きの申込書を pdf 化した申込み書類は、参加上限を超えた場合は**参加不受理の第 1 対象となる**

東日本&群馬シリーズ	¥49,000(通常申込期間は 4/10 日まで必着)
オープンクラス	¥48,000(通常申込期間は 4/10 日まで必着)
追加申込み期間	¥51,000(追加申込期間は 4/20 日まで必着にて特別に認める)
追加申込み(OP)クラス	¥50,000(追加申込期間は 4/20 日まで必着にて認める場合がある)

(追加申込みクラスはタイヤやホイールの JMRC 統一規則は無く JAF 国内競技車両規則を適用)

参加申込み受理順位は東日本&群馬シリーズにて残枠があった場合受け付けとなります。

上記金額はレッキ参加費、ラリー参加費及びクルー 2 名分の 16 日レキ後昼食、及び事務手数料 2,000 円を含む

(昼弁当のゴミを含めゴミは帰りの途中で廃棄せず自宅まで持ち帰りください)

② JMRC 加入クラブおよび未加入クラブの所属について

JMRC 関東スポーツ安全保険および JMRC(関東に限定しない)に未加入の場合は参加クルー 1 名につき **5,000 円増額**(JMRC 加入の証明は申請書に記入し申告)とすること。

③ JMRC 関東ラリー共済制度の加入および JMRC 加入扱いについて

JMRC 関東以外からの申し込み者で、JMRC 関東ラリー共済制度に加入する場合は、**クルー 2 名が JMRC 関東に所属するクラブにてスポーツ安全保険に加入**している事とする。

④ JMRC 関東および JMRC 他地区未加入者救済措置

JMRC 関東以外のクラブに所属している場合もしくは JMRC 関東未加入の者は、当クラブの当該年度内を有効とする準会員とし、上記②の 1 名 5,000 円(入会事務手数料含む)を参加申込時に添付する事により早割申込み期間のみ申込可能とする。

申込み方法は所定の用紙(HP にて案内)に記入し申込時に添付すること

⑤ 保険等

ラリー競技に有効な対人賠償保険（1,000 万円以上）および対物賠償補償保険

（100 万円上）搭乗者保険（500 万円以上）に加入していること。

※JMRC 関東スポーツ安全保険及び JMRC 関東ラリー共済および関東・東北ラリー共済制度の使用も認めるが、対物賠償補償保険（100 万円以上）への別途加入を強く勧める。

東日本ホームページ内にある全国ラリー共済の加入を認めるが、混乱を招かないよう

JMRC 関東ラリー共済のどちらかの加入とすること。

※全国ラリー共済申込書類は下記にて取得し申込時に申込み書を pdf 添付してください。

<https://ejrc.jmrc.jp/mutual.php>

正式参加受理後に自力でラリー保険に加入する場合は、参加申込時に「参加受理後に保険加入」と大会事務局まで申告すること。

搭乗者保険は、スポーツ安全保険または JMRC 関東見舞金制度の利用を認めるが、

登録者証の提示(両クルーの JMRC 関東加盟加入証コピー)を必要とする。

なお、JMRC 関東スポーツ安全保険・JMRC 関東ラリー見舞金制度に加入の場合、

およびネコステラリーチーム準会員への加入は手続きの都合上 4 月 10 日までに申し込むこと

⑥ 不可抗力での大会中止となった場合の参加費の返還について

天変地異など主催者に不可抗力により大会が中止となった場合は主催者保護のため

- ・最終参加申込み締め切り前は参加費の 10%(千円未満は切り捨て)を引いて返却される
 - ・最終参加申込み締め切り後は参加費の 20%(千円未満は切り捨て)を引いて返却される
- なお、主催者にも非があり大会中止となった場合は事務手数料のみ引いてドライバーに返却される

1.1.12 レッキの実施方法

① レッキ受付

日時：2026年5月16日(土) 5:00~5:45 受付場所はHQ(神流川公園駐車場内HQ)

② レッキタイムスケジュール レッキタイムスケジュールの詳細は細則2に示す。

③ 各クルーはレッキの間中、指定されたレッキゼッケンを貼付しなければならない。

④ スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。

⑤ レッキに競技車両を使用することを認める。

⑥ レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。

これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則および罰金が課せられる場合がある。

また、レッキ以外での群馬県神流町・上野村での本人または関係者の事前走行を禁止する。

もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。

⑦ レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。

また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。

オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ・

ラリーストリーム等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

1.1.13 タイムコントロール

① 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

② 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール

以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。

③ TC6A(予定)を最終タイムコントロールとし、セレモニアルフィニッシュおよびパルクフェルメ進入時刻はオフィシャルの指示に従うこと、パルクフェルメインに関するタイムペナルティはないものとする。

なおタイムカードは、TC6Aで回収する。

TC6A通過後セレモニアルフィニッシュを含めパルクフェルメインまでの間は、全区間オフィシャル監視下に置かれるものとし、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を禁止する。

パルクフェルメの解除は、オーガナイザーの指示の無い限り最終競技車のTC6A通過予定時刻30分後または正式結果発表で解除される。

1.1.14 スペシャルステージ

- ① 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて1/10秒まで計測する。
- ② スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順の1分間隔とする。
- ③ スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定25条6. に従って行う。
(本競技会では特別規則(細則4)にあるカウントダウンシステムを使用する)
- ④ **本競技会においては、スペシャルステージスタートラインについて、30秒前までにヘルメットあごひもHANSのテザー・シートベルトの締め付け等の安全装備の準備が出来ていない事が複数のオフィシャルによって確認された場合は、スタート予定時刻にスタートさせず次分以降のディレイスタートとする。
なお、それによるペナルティは大会審査委員会によって判断が下される。**

1.1.15 整備作業

本競技会では整備作業も含む競技クルー以外でのサービスは設定が有ります。

(会場の広さの都合により、競技車4台以上を登録するチームにつき1台のみサービスカー(5.5m未満)の入場を**有料**にて認める。詳細はネコステホームページにて)

(サービスカーのサービスパーク内の入場は登録された車両のみとし、それ以外は隣接河川敷駐車場、車両運搬の積車は、河川敷駐車場または指定駐車場所に駐車すること)

(詳細は別途ネコステラリーチームのホームページにて告知された後登録を受け付ける)

1.1.16 賞典

東日本&群馬戦 各クラス：優勝～3位 JAFメダル・盾、副賞 4位以降順位 盾・副賞
特別クラス：優勝～3位 盾・副賞 その他副賞、特別賞を設ける場合がある(2台以上の場合)
但し、全てのクラスにて参加台数の30%以内を原則とする。

SS特別表彰：大会HP上で指定されたSSのタイム(告知されたSSタイム)にて1位を特別表彰予定

1.1.17 その他

- ① 特別規則書内容不足の各章各条項はJMRC関東統一規則書および群馬ラリーシリーズ規則書を参照のこと。

1.1.18 細則

2026 JAF東日本ラリー選手権 第3戦
 JMRC関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ
 第2戦ネコステ山岳ラリー-2026

ITINERARY

2026/04/04 Ver.1-00

Start Leg 0(section 0)		Saturday 16 May 2025 (sannrise4:38 Sunset 18:44)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First Car due
0	Rally Start(kanna river park)					12:30
	Start no Refuel.Distance to next refuel	(19.74)	(22.44)	(42.18)		
1	生利		4.38	4.38	15:00	12:45
SS1	Sakamaru 1(川越救急クリニックStage)	9.15			03:00	12:48
2	八倉		14.92	24.07	45:00	13:30
SS2	youkura UP 1	3.95			03:00	13:33
3	橋倉		1.70	5.65	15:00	13:48
SS3	Hashikura Down 1	6.64			03:00	13:51
3A	Service IN (kanna river park Parking)		12.2	18.84	30:00	14:21
3B	Service OUT		0		45:00	15:06
RZ1	Refuel - Gas Station(ENEOS mikabo SS)		1.44			(15:06)
	Distance to finish	(19.74)	(32.04)	(51.78)		
3C	Regroup IN		2.82	2.82	15:00	15:21
3D・4	Regroup OUT TC4生利		0.4		05:00	15:26
SS4	川越救急クリニックStage	9.15			03:00	15:29
5	八倉		14.92	24.07	30:00	15:59
SS5	youkura UP 2	3.95			03:00	16:02
6	橋倉		1.70	5.65	15:00	16:17
SS6	Hashikura Down 2	6.64			03:00	16:20
TC6A	Parc Ferme IN		12.20	18.84	30:00	16:50
	・ For all cars (Early check in allowed) TC6A will close at-					(17:55)
totals			39.48	66.68	106.16	

Section 1

Section 2

total's of the Rally	SS	Lisison	Total	%
Saturday 16 May - 6ss	39.48	66.68	106.16 km	59%

細則2. レッキのスケジュール

正式受理後に HP 等で告知が無い限り下記スケジュールとする。

指示されたレキロードブック通りに走行すること。

注1：レキ中はラリーストリームを使用した場合は必ず作動させること。

注2：ラリー車は**普通より目立つ車であることを自覚し**車間距離をしっかり保ち
決して一般車両を煽っていると思われる走行をしないこと。

注3：早朝の走行で有るため民家の前では充分速度を落とし走行すること。

特にマフラーの入っている車は騒音を出している事を自覚して走行のこと

注4：RRN 車両は騒音防止の観点から一般車両(競技仕様以外)でのレキを行う事を推奨
レキスケジュール現在設定調整中 (3月15日現在)

ネコステ山岳ラリー2026

Reconnaissance ITINERARY

現在タイムスケジュールを調整中4月中旬頃発表予定

2025/05/15 Ver.2-00

Stage Open Time	Stage Name	Stage	Traversable frequency	Distance
6:00~8:30	橋倉 UP 1/2	SS 3/6	2	6.67km
6:10~9:00	八倉UP 1/2	SS 2/5	2	4.0km
9:00~10:30	川越救急クニックStage(坂丸)	SS 1/4	2	9.15km

レキ中のリエゾン区間でのスピードは制限速度を超えないこと

レキ中の SS 区間のスピードは 60km を著しく超えないこと。

超えたことが確認できた場合は審査委員会に報告しペナルティーを含む裁定の判断を仰ぎます

細則3. コンペティター リレーション オフィサー (CRO)

藤田 充宏 (JMRC 群馬ラリー部会)



(CRO 行動スケジュール、携帯電話はコミュニケーションで告知)

細則4. 信号灯によるスタート手順

シグナルによるスタートの実施を行う、機器等の故障時はスターターのハンドによるカウントダウンを行う。

シグナルカウントダウンは「30秒前」「15秒前」の告知

ハンドの場合は上記に加えて10秒前・「5」「4」「3」「2」「1」「スタート」をカウントダウンする。

シグナルカウントダウンの場合は機器によるフライングチェックを実施します(故障時は複数ワイヤルの目視)

細則5. ゼッケンおよび広告(付則4を参照)

ゼッケンは左右ドアとボンネットの合計3枚

レキゼッケンは左右リヤウインドウとリヤガラスの3枚貼り付けること(コミュニケーションで告知が最終)

細則6. 本競技会でのスーパースペシャルステージはありませんがギャラリーステージの実施予定詳細はHPにて告知されます。

第2章 車両に関する基準規則

第2条 参加車両

2.1 参加車両

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRRN車両、RJ車両、RF車両、RPN車両、AE車両、又はRB車両(選手権対象外・2002年ラリー車両規定に従って製作したラリー車両)とする。

なお、排気管及び、マフラーについては国交省の車検合格時の物を使用する事。

注：RPN車両およびAE車両は純正ノーマル品以外のマフラーの使用は許されない

当競技会群馬シリーズに参加する**RB車両は、安全性重視のためロールバーについてはRF車両規定に合致の出来るサイドバーは必着とし、リヤ斜行バーの装着はJAF国内競技車両規則に従い装着する物とする。**

なお、装着の必要の無い排気量の車両も装着を強く推奨する。

※なお、群馬戦参戦目的のRB車両も上記追加バー装着にてRF車両扱いとして参加できる事とする。

※2025年JAF車両規定に追加された2022年以降の登録のRPN車両のリヤ斜行バーの取り付け義務の解釈は2000cc以上の車両である。ただし2000cc以下の車両も装着が可能な車は装着を推奨する。

2.3 レキ車両

レキに使用する車は、競技車を使用することを認めるが、競技車は一般車両より目立った存在で有る事を忘れずモラルのある走行を行なうこと。(未カラーリングの一般乗用車の使用が望ましい)

特に一般車との車間距離の遵守と制限速度、一時停止は注意すること

ラリーストリーム使用の場合はレキ時も必ずアプリを立ち上げ利用(常時動作)をすること。

第3条 タイヤ

JAF 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠すること。

かつタイヤはいかなる場合においてもスリップサインが出ていないこと。

本競技会に参加する場合、群馬ラリーシリーズは、当該年度のJMRC 関東統一規則に全ての参加クラス(Open クラスは除く)は準拠すること。

舗装路面の場合、タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有したタイヤおよび、いわゆるラリータイヤ(グラベル用タイヤでM+S]、「M・S]、「M&S]の表示があるタイヤ)の使用は認める。ただし、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

第4条 ホイール

当該年度のJMRC 関東統一規則を参照し準拠すること。

第5条 安全ベルト

本競技会はクルーの安全重視を目的として、**5点式以上のシートベルト**を当年JMRC 関東統一規則に準じ必着とする

第6条から第9条 JMRC 関東統一規則に準ずる

第10条 クラス区分および上限台数

10.1 JAF 東日本ラリー選手権&JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ

日本ラリー選手権規定(東日本ラリー選手権)に定めるクラス区分

およびJMRC 関東統一規則に定めるクラス区分

東日本&群馬 1 Class・2 Class・3 Class・4 Classの4クラス

10.2 特別クラス (タイヤ規制及び排気量区分無し)

EX Class(エキスパートクラス) : (JMRC 群馬シリーズ規則に準拠した全日本ラリー入賞経験者)

Open Class(オープンクラス) : (ラリーが好きで参加される方)

10.3 受付台数

原則として**65台まで**とする。(ただし、合同サービス登録等での若干調整することもある。)

参加クラスによる受理対象上限台数区分は、東日本&群馬戦で65台に達した場合

参加受理の順序として東日本選手権・群馬戦・群馬戦RB車両・特別クラスとするが参加申込み期間・書類不備は上記順序の適用は除外とする。

第3章から第8章まで

下記第4章 19条 安全装備の項目以外は当該年度JMRC 関東統一規則に準ずる

第4章 19条 安全装備(一部変更)

FIA 公認のFHR システムについては群馬戦では必着とし、他は強く推奨するとあるが、本競技会では群馬ラリーシリーズと関東ラリーカップおよび東日本ラリー選手権併設のため**FHR システム(HANS 等)は乗員保護目的の安全装備のため乗員は「必着」とする。**

なお、HANS 専用シートベルトの利用は問わないが利用することを推奨する。

なお、Open クラスの装着は問わないが、乗員保護目的の安全装備のため装着を強く推奨する。

第9章 賞典およびシリーズ表彰

本競技会の賞典は第1章 1.1.16 を参照。

その他はJMRC 関東統一規則に準ずる

第10章 本統一規則の解釈および施行

JMRC 関東統一規則に準ずる

付則 3

神流川公園駐車場 HQ・スタート・サービス・リグループ・パークフェルメ・ゴールエリア図
通常参加受理終了日までに大会公式 HP にアップされる。

スタート・ゴール会場・リグループエリア周辺図

国道 462 号線より神流町町内へ早朝進入する際は騒音防止の配慮のため**制限速度遵守**をお願いします

積車駐車エリアにはコドライバーの移動車両やサービスパークに入場出来ない車両は
駐車出来ませんのでご注意ください。別途 HP で案内予定です



ネコステ山岳ラリー ゼッケン等貼付位置

- ・ ゼッケンは左右ドアに各 1 枚
3 枚目があった場合はボンネットに 1 枚
- ・ レキゼッケンは左右リヤガラスまたは
その付近とリヤウインドウに各 1 枚
- ・ 群馬ラリーシリーズ車両カテゴリー識別
ステッカー貼付位置・リヤガラス左下 1 枚



JAF 公認競技会の章は左リヤクォーターガラス内側に貼り付け等を行い掲示すること
スポンサーステッカー等があった場合ネコステ山岳ラリーHP等で指示の無い限り貼り付け場所は
自由とする。

車検完了ステッカーまたはマーキングは左ゼッケンまたはその付近に掲示する